

「戦争と医の倫理」の検証を求める会（仮称）の準備会議 概要報告

- ◇日時 2009年2月11日（水）13時～16時
- ◇場所 保団連会議室
- ◇参加者 訪昭三（前回医学会出展「戦争と医学」展実行委員会顧問・15年戦医研名誉幹事長）、石川徹（東京民主医療機関連合会会長）、刈田啓史郎（前回医学会出展「戦争と医学」展実行委員・東北大学元教授、15年戦医研幹事長）、児島徹（核戦争に反対する医師の会代表世話人）、鈴木篤（全日本民主医療機関連合会会長）、住江憲勇（前回医学会出展「戦争と医学」展実行委員会顧問・全国保険医団体連合会会長）、西山勝夫（前回医学会出展「戦争と医学」展実行委員長・滋賀医科大学名誉教授）、肥田泰（前回医学会出展「戦争と医学」展実行委員会顧問・全日本民医連前会長）、村林彰（東京都目黒区医師会元会長）、吉中丈志（前回医学会出展「戦争と医学」展実行委員・京都民医連中央病院院長）、中泉聡志（東京反核医師の会・大田病院医師）、西三郎（国立公衆衛生院衛生行政学部元部長・元教授）各呼びかけ人
- 小嶋博之（東京民医連事務局次長）、原文夫（大阪協会事務局参与）、木村徳秀（東京協会事務局長）中重治（保団連事務局長）、室井正（保団連事務局参事）、山下芳花（保団連事務局）各氏

◇議長 住江憲勇呼びかけ人

◇協議事項

1. 前回相談会（08.12.21）報告、及びそれ以降の活動について

（1）前回相談会（08.12.21）の会議報告

住江議長より、冒頭の挨拶と前回相談会の会議報告（会議資料参照）に基づき報告があり、本日の会議に至った経過と議事予定の説明がおこなわれた。

（2）準備会（2/11）に向けた賛同・呼びかけ人等の集約について

室井正氏より、本日の会議に向けた呼びかけ人の賛同状況についての集約一覧（会議資料参照）に基づき説明がおこなわれた（2/11現在の名簿は別添）。

（3）今後の活動に向けた懇談等の報告について

①光石弁護士との懇談（1/15）について

吉中丈志呼びかけ人より概要報告（会議資料参照）に基づき、光石弁護士には要請に理解を示され、協力的な立場から応対していただいた旨報告が行われた。

②浅野茂隆早大教授との懇談（2/11午前）について

本日午前中に浅野茂隆早大教授と懇談した吉中丈志、西山勝夫各呼びかけ人より、日本学術会議の生命倫理に関する報告書の作成経過などを含めて意見交換できたが、戦争と医の倫理に関する検証のアプローチについては考え方の違いもあり、浅野教授とは引き続き懇談したい旨の報告がおこなわれた。

2. 「戦争と医の倫理」の検証を求める会（仮称）の準備と今後の活動について

（1）医学会総会「戦争と医学」展などこの間の活動報告

西山勝夫呼びかけ人より、前回の第27回医学会総会出展「戦争と医学」展実行委員会の発足から、医学会総会での企画展示を要請してきた経緯、及びパネルの展示や国際シンポジウムについての開催結果の報告がおこなわれた。その後も「残務委員会」として、次回の第28回医学会総会で正式企画として取り上げるよう、次期医学会総会関係者に要請

してきた経過も報告された。

(2) 「検証を求める会」(仮称)の体制づくりについて

前記各議題の報告と説明を受けて、今後の「会」の体制とあり方などについて議論がおこなわれた。その結果、確認した要点は下記の通り。

- ①体制については、今回の会議で『戦争と医の倫理』の検証を求める会・準備委員会とする。正式な実行委員会が発足するまでの期間は、呼びかけ人のなかから数名を代表世話人として置き、要請等の対外的な活動を具体化する。
- ②代表世話人の人選については、会議で出された呼びかけ人を含めて、保団連と民医連の責任者と相談していただく。同時に、医学会総会との関係も考慮し、東京や関東の「15年戦医研」の会員や「九条の会医療者の会」賛同者なども含めて、東京を中心に医学関係者で世話人や顧問などご協力いただける方を増やすよう努力する。
- ③会の事務局責任者は室井氏とし、前任の原氏や関係団体の事務局にも協力をお願いする。
- ④当面の活動については、次期医学会総会の企画に反映できるよう、日本医師会会長、日本医学会会長・副会長や過去に繋がりのある医学会総会会頭、日本医学会評議員(各医学会選出)、日本学術会議会長などへの要請を具体化する(主な方は、下記の通り)。
 - ・唐沢祥人氏(日本医師会会長)
 - ・高久史磨氏(日本医学会 会長)
 - ・岸本忠三氏(日本医学会 副会長) 大阪での医学会総会会頭
 - ・久道茂氏(日本医学会 副会長)
 - ・矢崎義雄氏(日本医学会 副会長)
 - ・森本憲曩氏(日本医学会 社会部会)
 - ・杉岡洋一氏(日本医学会 臨床部会) 九州での医学会総会会頭
 - ・金澤一郎氏(日本医学会 臨床部会) 日本学術会議会長

(3) その他

3. 「残務委員会」から継承する内容と移行の時期について

- (1) 実行委員会が発行してきた刊行物等について
- (2) 財政管理について
- (3) メーリングリストの管理について

原文夫氏より、「残務委員会」の各刊行物の残部、及び財政状況について報告が行われた。今後、未処理分の会計を整理した上で、各刊行物の在庫を含めて「戦争と医の倫理」を求める会に継承することとした。

メーリングリストの管理については、新たな実行委員会の発足に合わせて、参加者の名簿の整理などをすすめることとした。

以上については、原文夫氏の協力を得ながら引き継ぎをすすめる。

4. その他

次回の会議予定

4月26日(日)午後1時~4時、東京で開催する。

以上